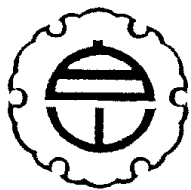


《めざす児童像》 かんがえ学び続ける子 白山のためにがんばる子
やさしく思いやる子 けんこうな生活をする子



かがやけ！ 白山っ子

白山小学校だより No.18
令和3年10月19日

児童が躍動！ 学習発表会♪



10月14日(木)の期限をもって、福井県感染拡大警報が解除されました。3月30日の注意報発令以降、注意報等の発令がないのは200日ぶりということです。しかし、学校では第6波に備え、新型コロナウイルス感染症対策は継続していかなければなりません。気を緩めず、対策を継続すべき点は継続し、様々な教育活動を行ってまいりたいと思います。引き続きご協力よろしくお願いたします。さて、10月16日(土)には学習発表会が行われました。観覧にあたり、マスク着用、検温、手指消毒へのご協力ありがとうございました。どの学年も、成長した姿をお家の方に見ていただくこと何日も前から準備し、熱心に練習してきました。そしてその成果をこの学習発表会の日に一杯出し切りました。1年生は「くじらぐも」、2・3年生は「紅白 とくぎがっせん」、4年生は「将来の夢～かがやけ 4年生!～」、5・6年生は「白山テレビ～5・6年生特集～」というテーマでそれぞれステージ発表を行いました。学年入れ替え制での実施でしたので、全学年を見ていただくことはできませんでしたので、この場をお借りして、全学年の発表をご紹介します。

1年生は、「くじらぐも」の全文を憶え、全員で元気いっぱい発表することができていました。ストーリーの中に自分で考えたセリフや振り付けが加わり、「白山小学校のくじらぐも」が完成し、生き生きとした発表となりました。ただ教科書の文章を憶え、決められた振り付けをするだけではなく、それぞれの児童の思いを大切に、発表を作り上げる過程も重視した発表となりました。



2・3年生は、複式のよさを最大限に引き出した発表でした。自分自身の特技を発表しましたが、同時に同じクラスの仲間の特技も尊重し、認め合う姿が見られました。学年は違えども、同じクラスの仲間として協力し、1つの目標に向かって一丸となる姿がとても印象的で、力強い発表となりました。どの児童も自信を持って自分の特技を発表していて、感心しました。



4年生は、将来の夢や続けていきたいことを一人ずつ発表しました。練習の回数を重ねるうちに、どんどん声が大きくなり、どの児童も自分の思いを堂々と発表できるようになりました。夢を実現したり、何かを続けていくには、今から自分を磨き続けていかなければならない!というメッセージを感じました。「茶色の小瓶」の合奏も息がぴったり合っていました。来年は高学年になるという決意も感じられました。



5・6年生は、これまでの学習を総合的に振り返る内容でした。高学年らしい組み立てで、場面の転換も巧みに行われていて、最後まで目が離せない内容でした。「ラバースコンチェルト」も各々が、堂々と演奏していました。複式だからこそその層の厚さを感じ、バラエティに富んだ内容で、全員が主役となった発表でした。「さすが高学年。」と予行でも下級生から大きな拍手をもらっていました。児童の自主性を尊重した発表でした。そして、同時に個々の達成感や複式クラスとしてのまとまりもしっかりと観客に伝わるように内容となっていました。



最後になりますが、保護者の皆様、当日のご来校ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

児童集会で委員長が決意表明！



10月14日(木)学習発表会の予行の前に児童集会が行われました。その場で、後期委員会の委員長による発表がありました。どのような学校にしていきたいか、そのためには委員会として何に取り組むか、また、委員長としてどのように行動していくか、それぞれの委員会の委員長より力強い決意表明がありました。自分で書いたボードを掲げ、自分で考えた取り組みを堂々と発表する姿は、とても頼もしく、下級生のよいお手本となっていました。自分達が率先して白山小学校のよい伝統を守ってほしいと思います。また、さらに新しい活動を取り入れて、これまで以上に素晴らしい学校にするために頭を使って考え、体を使って行動することで、また新たな白山小学校の歴史が積み上がります。発表を聞いていると、その気概がひしひしと感じられました。それぞれの委員会が、新しいアイデアで白山小学校を盛り上げていってくれることでしょう。期待しています！

↓前期委員会委員長さん…ごくろうさまでした！



↑後期委員会委員長さん…よろしくお願いします！

↓上段は前期の委員会の目標、下段は後期の委員会の目標になります。

